

---

# 無意味な選択

琉珂

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

無意味な選択

### 【Zコード】

Z6734A

### 【作者名】

琉珂

### 【あらすじ】

一分された世界。私は最初の選択を与える者。けれど、この仕事には意味があるのだろうか？少し（大分）哲学が入ったお話です。

現在世界は一つに分かれている。

片方は貴族。

もう片方は農民に。

それはつまり、支配する者と支配される者。

貴族は多くの農民を従え、膨大な富と権力のもと、ひたすら贅沢を尽くしていた。

例外なく全ての貴族が、である。

農民を思いやる気持ちなど微塵もなく、厳しい圧政に重税。

歯向かう者は老若男女問わず処刑にされる。

農民は黙つて耐えるしかなかつた。

しかし戦争は決して起きない。

貴族が僅かな土地を手に入れるためだけに、金を遣つのを惜しんだためだつた。

また、その金を生み出す農民を浪費するのも同じく惜しい。なので、状況は変わらず農民はいつまでも自分達を支配する貴族に苦しめられ続けた。

けれど、ある時転機が訪れる。

我慢の限界がきた農民が必ず反乱を起こすのである。

貴族はあつと言つ間もなく追い詰められ、皆の前で血祭りにあげられた。

貴族は助けてくれと泣いて懇願するが、感情の爆発した農民がそれを聞き入れるわけもない。

貴族は拷問を受け、殺されてしまつ。

それは見るのも躊躇われる程の残酷であつた。

全ての貴族が皆この終わり方をする。

農民はと言つと、しばらく誰にも支配されない生活を送るが、再び

他からきた貴族が農民を支配し始める。

これが現世の一定の周期で繰り返されるパターンである。

ちなみに私は、そんな世の中をいつも高みから見下ろしている。

私は生まれ変わる魂に最初の選択肢を与える者だ。

その選択肢とは果たして

「貴族に生まれるか、農民に生まれるか」

である。

ちなみに魂はその瞬間までは生きていた頃の事を覚えている。自分で言うのもなんだか、私はこの選択程無意味な事はない。何故なら皆選ぶ方が決まっているからだ。

貴族だった者は貴族に生まれる事を。

農民だった者は農民に生まれる事を。

私の知つている限りでは例外はない。

貴族だった者は、生きていた頃味わった快樂が忘れられず、また農民になると他人に支配される屈辱もあるため、終わりはどうあれ再び貴族になる事を望む。

一方農民だった者も、一度はあの苦しい日々に戻るかどうか迷いを見せるが、貴族になつてあんな惨めで恐ろしい死に方をするくらいならと、結局農民になる事を望む。

この上なく無意味だ。

だが、だからといつてこの選択を無くされてしまつと、私が困る。私は最初の選択を与える者といつ仕事があるからこんなに冷静に觀察ができるのだ。

仕事が無くなつてしまえば私はたちまち下の世界に落とされあの有象無象の一員になつてしまふだろう。

しかも選択する事は許されない。

まあ、もし選択できてもあの二択からはじひらも選ぶ気にはなれないのだが。

つまり私がどれだけ無意味だと感じていようが、私にはその無意味

な物が必要なのである。

こつやつて考えてみると、案外世の中に無意味な物は少ないのであるかも  
しない。

けれども、無意味な物で成り立っている世界も確かにがあるので。  
今私が存在している世界のように。

無意味な物で成り立っている世界は、最終的にはその世界自体も無  
意味なのだろう。

私にはそんな世界が私の為に必要なのだから、私が一番無意味な存  
在なのではないかという疑問は。  
近頃私を悩ます原因となっているのは言ひませんでもない。

(後書き)

分かりづらくてすみません。もつと綺麗にまとめて書けるよう精進  
したいと思います。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n6734a/>

---

無意味な選択

2010年10月11日21時18分発行